

# “闘う実践者・科学者”の「言葉」の記録

## コロナは医師だけでは乗り越えられなかった 対応を検証し、パンデミックや災害時に備えたい

岡崎氏はコロナ禍の医療逼迫の前から保健所や保健師の削減などで地域の保健行政はすでに破綻していたとし、コロナ禍での医療アクセスの阻害や在宅死、医療従事者の疲弊などを問題視した。このような問題点が国や行政で共有されず不十分の中、協会が発行した体験記は医師の「言葉」を中心とした記録・分析となっており、記者やライターが求めるものに編集されていない、深刻で衝撃的な話が語られている点に最も意義があると紹介した。また、医師や看護師などの医療従事者は住民と同じ生活圏域に位置する“闘う実践者・科学者”で他の職種にはない唯一の存在だとした。

### コロナ禍で地区医師会は重要な役割担った

日常医療の継続とコロナ禍の危機的な状況で、地区医師会が非常に重要な役割を担っていたと痛感したと述べ、感染対策をしながら小児救急医療を継続するために病院や行政と協力した福知山医師会、介護職向けにガウンの着脱講習会を実施した西京医師会などを紹介した。

医療現場の必死の努力の一方で、医療にアクセスできない、福祉施設に医療が届いていない悲惨な実態があったことを無視してはいけないと強調。これは対応できなかった医療現場の問題ではなく、医療を巡る構造や政策の問題と認識すべきとした。さらに国民の命や医療が保障されるためにも、医療従事者自身が守られる政策をもう一步進めていかなければならないとした。

感染症対策に必要なことは集権的な統制・管理ではなく、地域の特性や資源、経験を活かせる財源などが保障されるとともに、自己と他者の人権を守りながら自発的に危機に立ち向かえる仕組みづくりだと締めくくった。



講師の岡崎氏

協会では体験記「コロナ禍の医師たち」記憶と記録がこれからの感染症対策の出発点に(7月1日発行)をもとに、市民向けシンポジウムを11月2日にハートピア京都で開催。ウエブ含め73人が参加した。「福祉政策研究者が読んだ『コロナ禍の医師たち』と題して、佛教大学社会学部教授の岡崎氏氏が講演。パネリストは(一社)右京医師会の寺村和久氏、(二社)宇治久世医師会の堀内房成氏、(三社)相楽医師会の山口泰司氏から地域の取り組みを報告後、今後の課題を意見交換した。コーディネーターは吉中丈志理事。

吉中理事より、コロナ禍を経て、国が新たな地域医療構想を進める上で注目すべきがかりつけ医療機能だが、地区医師会の今後のあり方の視点からどう見ていくべきかと問題提起した。「語り尽くせないほど多くの人と力を結集してコロナと闘った」とパネリスト

【後援】京都府/京都市/福知山市/舞鶴市/宇治市/宮津市/城陽市/向日市/長岡京市/京田辺市/京丹後市/南丹市/木津川市/大山崎町/久御山町/井手町/宇治田原町/笠置町/和束町/南山城村/京丹波町/伊根町/与謝野町/朝日新聞京都総局/京都新聞/産経新聞京都総局/読売新聞京都総局/毎日新聞京都支局/KBS京都/エフエム京都(順不同)

念頭に置かれた。冠動脈リスクを複数有する場合、運動の可否を慎重に判断する必要性は言わずもがなであるが、その危険性を熟知していない患者サイドへの啓発は我々医療従事者の重要な責務と考える。▼ジョギングの始祖と呼ばれる、ジム・フィックス氏がまさしくジョギングの最中、50代の若さで心筋梗塞により突然死に至った教訓を忘れてはいけない。(登山子)

いって格差が生じていたとも要である。言葉、行政の支援強化が必要



地域での関係づくりが地区医師会活動の要  
— パネルディスカッション —

寺村和久氏(右京医師会) 京都市民医連中央病院の協力を得て会員が出勤する形式の発熱外来を設置した。大規模住民向けワクチン接種、在宅患者の訪問診療など、会員が自院の夜診後や休日に対応した。高齢者施設のクラスター発生時は初期対応が重要になる。京都市で初の高齢者等新型コロナウイルス医療コーディネーターチームを結成して対応した。クラスターに対する危機感が薄れつつある今、コロナは終わった感染症ではないという再認識が必要だ。堀内房成氏(宇治久世医師会)

寺村和久氏(右京医師会) 京都市民医連中央病院の協力を得て会員が出勤する形式の発熱外来を設置した。大規模住民向けワクチン接種、在宅患者の訪問診療など、会員が自院の夜診後や休日に対応した。高齢者施設のクラスター発生時は初期対応が重要になる。京都市で初の高齢者等新型コロナウイルス医療コーディネーターチームを結成して対応した。クラスターに対する危機感が薄れつつある今、コロナは終わった感染症ではないという再認識が必要だ。堀内房成氏(宇治久世医師会)

山口泰司氏(相楽医師会) 発熱外来を2カ所設置した。府内で最も早く医療従事者ワクチンを集団方式で実施。手順に慣れた住民の集団接種や個別接種へと

堀内房成氏(宇治久世医師会) コロナ禍に必要なことは行政や医療、介護など全ての人が力を合わせ抗う勇気だ。ワクチン接種、休診診療所での抗原検査、ドライブスルー検査所への出務、保健所と連携した在宅診療、FMUでの市民向けの啓発活動などを行った。介護職員、施設職員、訪問看護師、保健所の所長や保健師

模範災害で応用できるような検証し洗練したい。

パネリストからは、「全ての開業医がかりつけ医を担うのは困難で、そこを支援・連携するのが地区医師会の役割だ」「患者と医師は関係構築の上で、かかりつけ医だと認識する。地区医師会の団結力や機動力があれば、発熱外来やワクチン接種が可能になる。地域住民のためにも地区医師会がさらに連携し発展していかなければいけない」などの意見が出された。かかりつけ医は診療報酬上でシステムティックに固定されるのではなく、ましてや医療費抑制のためでもないとした上で、地区医師会の機能がますます重要になるとの認識が共有された。

右京「病院の協力を得て発熱外来を設置」  
宇治久世「全ての人が力を合わせ抗う勇気」  
相楽「高齢会員や内科以外の会員も総出で対応」

寺村和久氏(右京医師会) 京都市民医連中央病院の協力を得て会員が出勤する形式の発熱外来を設置した。大規模住民向けワクチン接種、在宅患者の訪問診療など、会員が自院の夜診後や休日に対応した。高齢者施設のクラスター発生時は初期対応が重要になる。京都市で初の高齢者等新型コロナウイルス医療コーディネーターチームを結成して対応した。クラスターに対する危機感が薄れつつある今、コロナは終わった感染症ではないという再認識が必要だ。堀内房成氏(宇治久世医師会)

寺村和久氏(右京医師会) 京都市民医連中央病院の協力を得て会員が出勤する形式の発熱外来を設置した。大規模住民向けワクチン接種、在宅患者の訪問診療など、会員が自院の夜診後や休日に対応した。高齢者施設のクラスター発生時は初期対応が重要になる。京都市で初の高齢者等新型コロナウイルス医療コーディネーターチームを結成して対応した。クラスターに対する危機感が薄れつつある今、コロナは終わった感染症ではないという再認識が必要だ。堀内房成氏(宇治久世医師会)

寺村和久氏(右京医師会) 京都市民医連中央病院の協力を得て会員が出勤する形式の発熱外来を設置した。大規模住民向けワクチン接種、在宅患者の訪問診療など、会員が自院の夜診後や休日に対応した。高齢者施設のクラスター発生時は初期対応が重要になる。京都市で初の高齢者等新型コロナウイルス医療コーディネーターチームを結成して対応した。クラスターに対する危機感が薄れつつある今、コロナは終わった感染症ではないという再認識が必要だ。堀内房成氏(宇治久世医師会)

山口泰司氏(相楽医師会) 発熱外来を2カ所設置した。府内で最も早く医療従事者ワクチンを集団方式で実施。手順に慣れた住民の集団接種や個別接種へと

堀内房成氏(宇治久世医師会) コロナ禍に必要なことは行政や医療、介護など全ての人が力を合わせ抗う勇気だ。ワクチン接種、休診診療所での抗原検査、ドライブスルー検査所への出務、保健所と連携した在宅診療、FMUでの市民向けの啓発活動などを行った。介護職員、施設職員、訪問看護師、保健所の所長や保健師

模範災害で応用できるような検証し洗練したい。

### 体験記『コロナ禍の医師たち』シンポジウム



購読料 年8,000円  
送料共 但し、会員は会費に含まれる  
発行所 京都府保険医協会  
〒604-8162  
京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637  
インターワンプレイス丸九6階  
電話 (075) 212-8877  
FAX (075) 212-0707  
編集発行人 花山 弘

主な内容  
● 病院のM&Aが増加傾向(税理士と懇談) (2面)  
● 「日々の記帳を経営戦略の指標へ」(2面)  
● 医院経営講習会  
● 福祉医療の拡充などで府に要請(2面)

ご用命はアミスまで  
● 医師賠償責任保険  
● 休業補償制度(所得補償、傷害疾病保険)  
● 針刺し事故等補償プラン  
● 自動車保険・火災保険  
TEL 075-212-0303

寸評 時秋、暑かった時期をようやく通り過ぎ、まさに夏から冬へ移るような気配である。実は今こそ、運動を始めるのに打って付けなのである。熱中症への危険も和らぎ、朝晩の冷え込みもさほどでないこの時期は一念発起して散歩、ジョギング等を開始するのに適している。いみじくも、今般の診療報酬改定で新設された「生活習慣病管理料II」には運動の項目が取り上げられており、当該項目を再認識された方も少なくなかったことと推察される。しかし盛夏中、短時間の外出さえままならなかった人も多かったことから、体力、脚力は相当低下しているはずであり、生活習慣病の各指数は軒並み悪化した患者が多かったのではなからうか。前記管理料IIを算定される場合を含めて、療養指導上、運動療法をこの時期に開始するよう勧めるにあたり、釈迦に説法ではあるが、基礎疾患に十分留意した上での適切な運動強度を念頭に置かれた。冠動脈リスクを複数有する場合、運動の可否を慎重に判断する必要性は言わずもがなであるが、その危険性を熟知していない患者サイドへの啓発は我々医療従事者の重要な責務と考える。▼ジョギングの始祖と呼ばれる、ジム・フィックス氏がまさしくジョギングの最中、50代の若さで心筋梗塞により突然死に至った教訓を忘れてはいけない。(登山子)

# 空想

10月27日に行われた衆議院総選挙は、大方の予想通り与党過半数割れの結果となった。石破首相は自公政権の継続方針を表明し、政策ごとに賛同する野党の協力を得て乗り切っていくとのことである。ちまたでささやかれていた与党補完勢力が早速動きを強めているようだ。与野党伯仲を望む声は選挙前の世論調査でも多数派であった。それぞれが主張する政策をすり合わせ、国民にとってより良い施策が実行されていくことを期待したい。自民一強時代に比べ

て決定に時間を要するのは避けられないであろうが、いたずらに時を浪費することのないよう希望する。海の内閣では米大統領選挙でトランプ氏が返り咲いた。「ガラスの天井」

に選挙戦のさなかに判明した裏金非公認候補が長を務める支部への2千万円支給が大きなインパクトとなったのは衆目の一致するところであろう。それに加えて世論の支持が高かった石破

球人が非難の声を上げていけるイスラエルのガザを筆頭とする塞行に対する民主党の対応がかなりの支持を急騰で経営に行き詰まるどころが増える一方である。トランプの減らないマイナ保険証に代表される、脆弱な医療DXがしやにむに推進され、モチベーションを維持できない地域の医療機関が続々と閉院。高齢医師が支える医療過疎の地域においては生存権を脅かす

事態となっている。これまで主張、要望してきた現場の活動を、くじけることなく続けていくことがますます重要なだと再認識する日々である。「継続は力なり」を信じて。

## 衆議院選と米大統領選に逆風 現場の要望も継続は力なりか

は健在なりか。太平洋を挟んで大きな変化が起ころうか、もしないこの結果には、それぞれの現政権に吹いた逆風の大きさを感ずる。我が国においては言わずもがなの「裏金問題」。特

氏が、総裁選での党内野党の主張を首相就任後ガラリと変えてしまったのも大きかったと感じる。党内基盤が脆弱である点を割り引いても結局「同じ穴の…」。

に近いと思われ、事態のさらなる悪化が憂慮されるが、もっと身近なインフラ等生活、経済の要因が大きかったであろうか。

我が身の回りを見渡せば、医療・介護の現場は人手不足に喘ぎ、従事者の懸命の努力が収入に反映されない報酬体系の中、最低賃金の急騰で経営に行き詰まる

## 日々の記帳を 経営戦略の指標へ

### 医院経営講習会を開催

山口氏は医院の経営戦略を考えるためには経営状況の把握が必要であり、そのために日々の記帳と試算表の読み解きが大切と説明。経営戦略指標として試算表を活用するポイントを解説した。

また決算書・税務申告書の基礎となる記帳を、税務申告のためだけのものから経営に活かす記帳とするために、リアルタイムに情報をもとめること、PDCAサイクル(Plan「計画」Do「実行」Check「評価」Action「対策」)の

の基礎資料とすることを説明。その上で、損益計算書(P.L: Profit & Loss Statement)と貸借対照表(B.S: バランスシート)の見方について、P.Lは会計年度中の経営成績がどうだったかを見るもの、B.Sは会計年度末日の財務状況を明らかにするものとして説明し、B.Sは次年度のスタートラインと考えてほしいと述べた。

協会は10月16日、協力税理士・公認会計士の山口美賀氏を講師に、「記帳と試算表と経営戦略」と題して医院経営講習会を開催した。参加者は4人。



講師の山口氏

## 医院のM&Aが増加傾向 仲介業者の選定に注意喚起

### 税理士との懇談会開く

税理士からは「京都でも最近医院のM&A案件が目立ち、売却案件、買収案件ともに増えている。医院経

営が軌道に乗るまで3年以上かかることもあり、開業時から一定数の患者を確保できるM&Aに魅力を感じている医師が多いのではないかと」との意見が出された。

一方で悪質な仲介業者も散見されるため、慎重な見極めが必要だとした。

収入はコロナ前の水準に 税務調査は確実に増加

23年6月確定申告では、新型コロナウイルスによる収入の増減分がコロナ流行前の水準に戻った医療機関が多いが、整形外科のリハビリ患者は新型コロナで減少して以来、従前の患者数には戻っていないとの報告があった。

医療機関への税務調査は確実に増加しているものの

協会が協力税理士との懇談会を10月31日に開催。23年分確定申告や最新の税務調査の状況などで意見交換した。出席者は外村弘樹公認会計士、廣井増生税理士、山口美賀公認会計士。

調査歴の浅い調査官が来ている印象で、調査の練習と見受けられるものもあったと指摘。また、京都府内域の小さな税務署では人員が大幅に減少し、京都市内の税務署が広域担当官を設置し対応していることもあり、所轄税務署の区域が曖昧になってきているとの報告があった。

その他、新型コロナウイルスの接種が減少したことなどで課税事業者でなく

なった医院が多く、インボイスの影響が減少したこと、最低賃金の上昇や他業種の大幅な賃上げの影響もあり、例年以上の上げ幅で昇給を実施した医療機関が多く見られたなどが報告された。

税務の改善点洗い出しを 協会からは、6月に実施

## 福祉医療の拡充、資格確認書の全患者配布を 府議会、知事に陳情と要請

協会は11月5日、京都府議会、知事に対して(1)福祉医療制度の拡充(2)12月2日以降の国保の資格確認などについての陳情書、要請書を提出した。知事宛の要請書提出にあたっては、京都府健康福祉部医療保険政策課・能勢課長、長岡参事、健康対策課・古川課長、健康福祉総務課・戸田参事が対応。協会からは事務局3人が参加した。

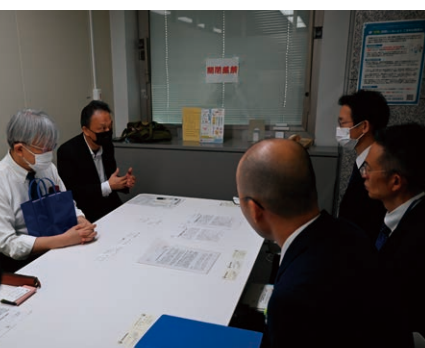
まず、(1)福祉医療制 入院外医療における自己負担金を2000円限度にする(2)重度心身障害児(者)医療「43」、重度心身障害

老人健康管理事業(健管)について、精神障害者保健福祉手帳2級の交付を受ける者も対象とすること(3)健

て、全国保険医団体連合会と医療機関に関する税務全般の改善要望を取りまとめられないか検討していること報告し、意見を求めた。

税理士からは、国の政策で予防接種を実施している金額損金算入できる特例に

対し、設定金額が低すぎるなどの意見があったことを紹介。こうした意見も踏まえ



要請に応じる府の担当者(右)

帳も2年間で更新される。そのため、1級から2級に変わった方は最初の2年間は対象としている。重度障害という点から身障手帳1・2級とのバランスの問題、財源の問題もある。制度が始まったばかりであり、まずは普及と課題の検証に取り組みたい(3)健

管には公費負担番号がなく、国保連合会では市町村から提供された該当者データでマッチングしているため、月途中からの適用はシステム上困難な現状。課題意識はあるが「43」と同様に取り扱うためには公費負担番号を設けるなどの検討が必要となる一であった。

管について、後期高齢者の中途障害の場合も、資格開始日を申請受理日に遡るよう(4)にすることを求めた。これに対し京都府からの回答は、(1)9月議会での知事の答弁の通り、市町村などがさらなる充実、具体的には中学生の入院外の拡充を求めている、あらためて有識者などの検討会議を設けて議論を進めたい(2)精神障害の方は短期間で症状が変動することがあり、手

協会は(3)について「43」と同様に、証交付前の診療について償還払いが検討できないかを追加で要請した。

次に、(2)12月2日以降の国保の資格確認などに関する要請では、特に「マイナ保険証」の保持の有無に関わらず、被保険者全員に資格確認書を無条件に交付することを求めた。これに対し京都府は「職権で交付可能とされているが、全員に無条件で交付することは難しい。ただし、資格確認書の取得については、丁寧に周知していきたい」と回答した。協会から「マイナカードの有効期限切れ未更新などが起ると、切れ目をなくするために市町村がすぐさま資格確認書を送らなければならないなど、市町村に負担が生じ、ひいては患者の医療保障を脅かす可能性がある。そのため健康保険証と実質変わらない資格確認書の無条件配布が有効であり、府からも国に要請してほしい」と強く訴えた。



活発に意見交換した懇談会

# 保険診療Q&A

509

## 外来感染対策向上加算の経過措置

Q、当院は24年3月31日 時点で、外来感染対策向上加算を算定していた。その場合、6月診療報酬改定で変更された施設基準の一部は経過措置があったが、あらためての届出はいつまでに必要か。

A、経過措置は「都道府県知事の指定を受けている第一種協定指定医療機関(発熱外来に係る措置を講ずるものに限る)である」とに係るもので、期限は24年12月31日までです。

よって、1月以降も継続して算定するためには、基準を満たした上で遅くとも25年1月4日(必着)までに機関は急ぎで対応下さい。

近畿厚生局京都事務所に届出する必要があります。

なお、当該基準を満たすためには京都府と医療措置協定を締結(京都府医師会員は京都府医師会を通じて集合契約)し、指定医療機関の指定を受ける必要があります。手続きがまだの医療機関は急ぎで対応下さい。

## 地区医師会との懇談会

### 12月の開催予定

下京西部	12月13日(金) 14時30分~16時 ウェブ開催
乙訓	12月16日(月) 14時~16時 ウェブ開催
綾部・福知山	12月21日(土) 16時15分~17時50分 福知山医師会館2階講堂

## 被爆者・花垣ルミさんを平和賞授賞式に 派遣費用カンパのお願い

ノーベル平和賞に日本原水爆被害者団体協議会(被団協)の受賞が決まりました。私たちは、12月10日にノルウェーで行われる授賞式に京都から被爆者として証言運動、核廃絶運動の先頭に立ってこられた花垣ルミさんを送ることを決めました。花垣さんを含めて被爆者の皆さんの授賞式参加は、全世界が注目する場で証言者として生きてこられた姿を堂々と示し、世界に向けて核兵器禁止、核廃絶を訴えることとなります。また、その成果を持ち帰り、報告会などを通して、日本政府に核兵器禁止条約に参加・批准せよと訴える重要な機会となるなど全国と京都での運動に大きく貢献することとなります。

反核京都医師の会としても諸団体と協力し、下記要領でカンパをお願いしたいと存じます。

〈郵便振込〉 加入者名: 非核の政府を求める京都の会  
口座記号: 010508 口座番号: 46430  
※通信欄に「花垣さん派遣カンパ」とご記入下さい。

## 協会の休業補償制度 2025年1月1日から長期障害 所得補償保険(GLTD)が充実

- ◆ 月額補償を75万円から150万円に拡大
  - ◆ 免責期間を124日から30日に短縮
  - ◆ 給付期間10年(60歳から5年)を65歳までの補償に※1
- ※1 免責期間30日終了から65歳までの期間が3年に満たない場合は3年。免責期間終了翌日から341日まで給付金額の20%、342日目から給付金額100%のお支払い



## 所得補償保険と組み合わせて、より手厚い補償を

### 所得補償保険の特長

- ◆ 最大給付期間4年は協会だけ! 月額補償最大450万円まで
  - ◆ 1年間給付請求がなければ、年間保険料の20%が戻ります
  - ◆ 院長とスタッフ全員がご加入の場合、健康告知が不要となる一括告知制度※2
  - ◆ 躁うつ病をはじめとする精神障害も補償
- ※2 院長の加入は必須でスタッフ5人以上、1年に1回健康診断を受けていることが要件です。加入対象は院長と常勤スタッフのみでも可

## 食品安全委の「評価書有機フッ素化合物(PFAS)」改定を求める

米国のバイデン政権は FOSとPFOAの除染のロードマップに従いPFOSとPFOAの非常に厳しい水道水基準の導入、スーパースーパーファンド法(包括的環境対策補償責任法)の登録により強制的に汚染者にP

米国のバイデン政権は FOSとPFOAの除染のロードマップに従いPFOSとPFOAの非常に厳しい水道水基準の導入、スーパースーパーファンド法(包括的環境対策補償責任法)の登録により強制的に汚染者にP

政策部会委員 小泉 昭夫

一方、日本では6月に内閣府の食品安全委員会が「評価書有機フッ素化合物(PFAS)」を決定した。評価書では、疫学的に根拠がある四つの健康影響(免疫抑制、胎児・新生児の発育抑制、脂質代謝異常、腎臓がんの発症)とIARC(国際がん研究機関)の「ヒト発がん物質」であるクラス1の認定も全て否



定し、2016年に米国の水道水基準の導入の基礎となり、我が国でも2019年に導入したTDI(体重kgの一日耐用量)を20ng/kg/dayと正式に決定した。

9月下旬に、環境省の看板研究プロジェクトであるエコチル調査(子どもの健康と環境に関する全国調査)が環境系のトップジャーナルに出版された。その論文は、PFAS妊娠初期の低濃度曝露(PFOSで3ng/mL未満の中央値)により児の染色体異常が増えることを、非常に質の高い疫学研究で証明したものである。環境省が支援する環境研究で、胎児期の子宮内曝露が児の染色体異常を引き起こすという今回の成果は、確かに研究が環境省の見解を示すものではないと断っているが、100億円の膨大な国家予算を投入した国家プロジェクトである。事実、環境省はエコチル調査を「環境行政の施策に還元するための研究である(エコチル調査) 令和四」と高らかに宣言している。

特に、今回のエコチル調査の成果は、関連する胎児の発育抑制や小児発がん、流産や死産など多様なリスクの評価に波及効果のあるブレイクスルーである。早急に評価書の改定を求める必要がある。

## ご自宅・医院の “新改築・購入”をサポートします!

提携不動産会社をご利用の際には、  
会員・医療機関スタッフに  
「提携割引特典」があります。

### 提携不動産会社

- ◆ 一条工務店
- ◆ 三井ホーム
- ◆ 積水ハウス
- ◆ 建匠
- ◆ 建都住宅販売
- ◆ 三井不動産レジデンシャル
- ◆ 長谷工コーポレーション
- ◆ 大阪ガス都市開発
- ◆ 近鉄不動産
- ◆ 大和ハウス工業
- ◆ 日本エスコ

割引特典あり!

お問い合わせ(紹介カード発行)はこちらまで

~京都府保険医協会とともに歩む~ 有限会社 アミス TEL 075-212-0303

※提携割引特典をご利用いただくには、アミス発行の「紹介カード」が必要です。  
ご希望物件の詳細は、提携不動産担当者よりご案内いたします。

## 水俣・京都展 MINAMATA Kyoto Exhibition

会期 12月7日(土)~22日(日)  
時間 9時30分~17時  
※火曜・木曜は18時、最終日は15時まで、初日は10時から

場所 京都市勧業館みやこめっせ [展示] 地下1階 第1展示場 [ホールプログラム] 地下1階 大会議室  
内容 パネル・実物の展示、講演会・映画上映会などの開催(録画配信あり)、水俣病ブックフェア、水俣物産展 など

主催 認定NPO法人 水俣フォーラム 問合せ 認定NPO法人水俣フォーラム 〒169-0075 新宿区高田馬場1-34-12-404 TEL: 03-3208-3051 FAX: 03-3208-3052 E-mail: mf1997@minamata-f.com

一般: 当日1,700円、前売1,300円、  
10枚つづり券10,000円、フリーパス10,000円  
30歳以下: 当日1,000円、前売700円、  
10枚つづり券5,000円、フリーパス5,000円

※チケットぴあ(セブンイレブン、ファミリーマート)、ローソンチケット(ローソン、ミニストップ)でお求め下さい。

詳細は「水俣・京都展」のホームページでご確認いただけます



私は今も、月に2回程のペースで輪行散歩に出かけています。日本は美しい。春は花、夏はホトトギス、秋は月、冬は(雪は自転車に禁物ですが)冷たい。

暑い真夏日にも、青い空や茂った山に惹かれてサイクリングに出かけていました。

スケッチは、その頃のサイクリングで出会ったサーファーたちです。潮風があります。輪行散歩は一年中楽しめるので自慢してきました。しかし、最近の違いは、香気なことを言っている場合ではなく、夏は危険な季節になって

「ついに来たか」



## 自転車散歩とスケッチ

6

山下 元(乙訓)

輪行...①サイクリング②公共交通機関を使ってサイクリングを始める所まで自転車を持って移動する事(広辞苑第七版)

訳分からずにそう思った。しかし脳や心臓とどうも違う。そして視野の周りが暗い。

目を閉じた時の暗さでなく間に包まれるよう。臨終の方が発する「クライ」とはこの暗さかと

幸いにも自宅が近かったし、これぞ熱中症に違いないと必死に

帰宅しました。

こんな時に限って鍵のかかっている玄関を開け、這う這うの体で冷水シャワーに飛び込み、無茶苦茶に浴びました。ひど心地つき、どうやら助かったようだと言った横たわっていました。

やがて何も知らぬ家人が帰宅して来たようで、嘆く声が奥に聞こえてきました。

「道に自転車があったらか。風呂のシャワーも出っぱなし」

そうか、頭も少しやられていたのか。

スケッチは生駒郡平群町朝護孫寺です。サイクリングの時は魔物がすぐ横にいるようです。

## 輪行散歩と季節

静岡県浜名郡の大海原と砂浜

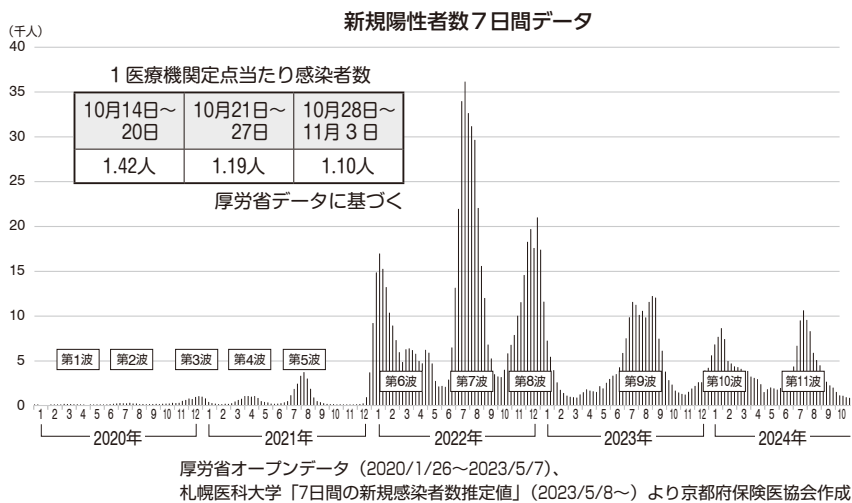


危い！信貴山の木彫が警告



題の絵・挿絵も筆者

## 京都府の新型コロナウイルス感染症の発生動向



### お手軽ウェブセミナー

## 人生100年時代、現役時代に考える「資産形成と資産防衛」

参加費無料

詳細お申込はこちら



人生100年時代、十分な将来の準備はできていますか？経済的に自立した豊かな生活を送るために必要な資金を今からどのように確保すると良いのか。ファイナンシャル・プランナーが資産形成の方法を分かりやすく説明します。

日時 11月27日(水) 14時30分～15時10分

講師 坂本 佳祐氏  
2級ファイナンシャル・プランニング技能士(国家資格)、  
トータル・ライフ・コンサルタント(生命保険協会認定FP)

形式 Zoomウェビナー



### 2024年度 第1回医療安全講習会

## 今さら聞けない！日常診療における患者対応のあれやこれや

参加費無料

詳細お申込はこちら



日時 11月30日(土) 14時～16時

講師 あやめ法律事務所 福山 勝紀 弁護士

形式 Zoomウェビナー+会場  
(京都府保険医協会・会議室) ※会場は定員30人

対象 会員・会員医療機関の従事者

- 内容
- 裁判所・警察からのカルテ開示請求
  - 遺族からのカルテ開示請求
  - 遺族への説明義務
  - 賠償請求できる期間、カルテ保存期間
  - 口コミの削除方法
  - リフィル処方箋のトラブル時の責任の所在 (現在考えられる法的問題)

〈テキスト〉  
冊子「日常診療における医療安全お役立ち手帳」  
講習会当日に冊子の内容を協会ホームページに掲載します。

※申込締切：11月26日(火)

## 環境ハイキング 初冬の琵琶湖岸をのんびり散策

全て歩けば約15km 5時間程度かかりますが、ほぼ平坦なコースで、どこからでも公共交通機関によるエスケープが可能です。運動不足の方も気軽にご参加下さい。前日夜時点での降水確率が60%以上の場合は中止となります。

12月15日(日)

【集合】9時

JR石山駅改札口

【参加費】無料(交通費自弁)

昼食・飲物・雨具などは各自ご用意下さい



行程  
約15km 5時間程度  
JR石山駅～瀬田唐橋～膳所城跡公園～打出浜～大津港～三井寺～近江神宮～大津京旧跡～唐崎神社～JR唐崎駅

お申込は保険医協会事務局まで

### 「在宅医療点数」説明会

在宅医療点数の改定や算定にあたっての留意点を分かりやすく解説します。

#### ●福知山市会場

日時 12月21日(土) 14時～15時45分

場所 福知山医師会館2階講堂

※若干の駐車スペースあり  
福知山市北本町二区35-1 ☎0773-23-6039

定員 30人 共催 (一社) 福知山医師会

参加費無料

お申込はこちら



#### ●木津川市会場

日時 2025年1月24日(金) 14時～16時

場所 木津川市加茂文化センター「あじさいホール」2階研修室

木津川市加茂町里南古田156番地 ☎0774-76-4611

定員 30人 共催 (一社) 相楽医師会(申請中)

〈テキスト〉『在宅医療点数の手引2024年度改定版』 4,000円(送料別)

村田豊隆氏(享年60、宇治久世) 10月27日ご逝去  
謹んで哀悼の意を表します。

### 訃報

### 12月のレセプト受取・締切

○は受付会場設置日、◎は締切日  
受付時間：基金9時～17時30分  
国保9時～17時  
労災8時30分～17時15分  
業務時間：基金9時～17時30分  
国保8時30分～17時15分  
労災8時30分～17時15分  
(※) オンライン請求  
5～7日 8時～21時  
8～10日 8時～24時

基金・国保(※)	8日(日)	9日(月)	10日(火)
	閉所	○	◎◎
労災締切	電子レセプト		
	オンライン請求	電子記録媒体	紙媒体
	10日(火)	10日(火)	10日(火)